

キャラクター名  
花園 秋希 (咲華)

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー キュマイラ	ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	
オプション		年齢		性別	
覚醒	感染	衝動	飢餓	初期侵食率	28 %
出自	双子	経験	大きな転機	邂逅	自身

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	31
肉体	4	1	0			5	行動値	1
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	5
精神	1	0	0			1	戦闘移動	10
社会	1	0	0			1	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	4		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
アルティメイド服		10		-3	<rc>+ 3
アンチレネゲイドスーツ				-1	装甲7 リアクションD + 1

所持品	
コネ: UGN	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
D:戦闘用人格 (デュアルフェイス)	P	N		
秋希	P 尽力	N 偏愛		
眠り姫	P 執着	N 憎悪		
光太郎	P 憧憬	N 不安		
フィリップ	P 感服	N 劣等感		
メルト	P 庇護	N 憐憫		
友達	P 尽力	N 不安		
最大財産P:	2	残り財産P:	5	

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト	2	2						
効果:								
鮮血の一撃	1	2						
効果:								
渴きの主	1	4						
効果:								
ターゲットロック	3	4						
効果:								
攻性変色	3	3						
効果:								
ハンティングスタイル	1	1						
効果:								
赤剣	1	3						
効果:								
抱擁	1	2						
効果:								
猫の瞳	★							
効果:								
かぐわしき鮮血	★							
効果:								
ブラッドリーディング	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

通常ステージ  
幼い頃から独り言が多く少し不思議な子(あるいは障害児)として両親から育てられてきた。  
文面にすると酷い扱いを受けていたように見えるが両親はそんな秋希のことを否定せず、受け入れ接してくれていた。

独り言はその実、姉(という関係だと自身は認識している)の咲華と会話である。  
そのくみは一卵性双生児のなりかけ、ともいうような脳の構造であくまでも内部的に記憶領域、感情領域などが二人分の区分で別れていることに起因している。

がしかしそんな生活は一遍する。  
何の変哲も無い交通事故で乗車していた両親が死亡。  
唯一とも言える理解者をなくし、気味の悪い娘だと親戚をたらいまわしにされる。  
このどん底ともいえる中、そもそも才能があったのか、両親を亡くしたショックと周りの辛い環境が触媒となりこの頃から能力の片鱗を見せる。

自分の異常性に気付きその行いを隠匿できるようになる頃には既に施設に入れられていたが、施設内ではまともな交友関係を保つまでに成長した。  
施設も綺麗な場所ではなかったにしろ、とても暖かく、その中でも仲のよかった友達や、些細なことで咲華の存在を認識したが、なお両親のように理解を示してくれた管理人のおばさんと過ごした、その短い時間は彼女の唯一の宝物となった。

あるとき能力について一端の噂を聞きつけUGNの関係者に同行して、施設から離れた時悲劇は起こった。(事件内容割愛)

そのショックに心優しい秋希の人格は、耐え切れず崩壊してしまったか内に潜んでしまったかは定かではないが、事件以後表に表れることはなかった。